

# かけはし

昭島市立富士見丘小学校 令和 5年 7月 24日  
校長だより No. 38 稲垣 達也



## 安全で 楽しい 夏休み を過ごすために…

1学期を大過なく終了することができました。「命を守る」ことを第一義とする本校において、すべての子供たちが安全に、安心して、健康で、元気に過ごせたことは何よりの喜びです。ひとえに、保護者の皆様のご尽力の賜物と、心より感謝申し上げます。子供たちにとって有意義で、豊かな夏休みとなりますよう、よろしく願い申し上げます。新学期を元気に迎えられるようお過ごしください。

### 夏休み中も困った時は、御相談ください！

学校以外の相談窓口 [👉](#)

子供の悩み、自然災害、交通事故、ネットのトラブル、不審者等々から命を守るためには、事前の備えが重要です。困った時は御相談ください（*在校時間 8:05~16:35。土日祝と 8/11~8/20 は閉校。*）

<b>いじめ</b> 悩んでいたら、いつでも相談してください。どの先生でもOKです。 <a href="#">QR</a> 考えよう いじめ・SNS	<b>自然災害</b> 自分の命を守り、身近な人の命を助ける。防災教育ポータル。 <a href="#">QR</a> 防災ノート ～災害と安全～	<b>交通事故</b> 子供の事故のほとんどが自転車によるもの。ゲーム感覚で学ぼう。 <a href="#">QR</a> セーフティーアクション	<b>情報モラル</b> スマホやネット等によるトラブルが急増。重大な人権侵害も！ <a href="#">QR1</a> <a href="#">QR2</a> <a href="#">QR3</a> <a href="#">QR4</a> 東京ワークブック	<b>不審者対策</b> 子供を犯罪から守るチェックポイント。親子で一緒に確認。 <a href="#">QR</a> 防犯チェックポイント	<b>コロナ防止</b> 感染症防止策の徹底とともに、屋外で元気に遊んで丈夫な体を作ろう。 <a href="#">QR</a> 感染症対策 チェックポイント
---	--	---	---	--	--

川や海、用水路など  
**水の死亡事故が急増！**



## 『休暇中の心得』 二宮尋常小学校(神戸)「夏休みのお知らせ」(大正11年)より

- いよいよ楽しい夏休みがきた。悪いことさえしなければ、何をしてもよい。
- うんと遊んで、勉強をしてみたくなった時は、おさらい(復習)をするがよい。
- 野にも、山にも、川にも、海にも、その他どこに行っても、勉強の材料がたくさんある。それらについて調べてみるのが本当の勉強である。
- 手工の自由製作をしたり、玩具を工夫してこしらえたりすることは面白いことである。
- 植物を栽培したり、押し葉をこしらえたり、動物を飼育したりすることも良い作業である。
- 種々の品物について、その製作順序を調べたり、原料を集めたり、物価表をこしらえたりすることも有益なことである。
- 旅行をした時は、その地方の産物や絵葉書などを集めたりするがよい。
- 夏休みは良き芸術に触れ、良き本を読むための最もよい時間である。
- 休み中調べた事柄や、製作した物や、集めた物などは、大切に残しておいて、休み後、学校で開かれる陳列会に出品し合うのは楽しいことである。
- 登山をしたり、水泳に行ったり、遠足をしたりして、体を鍛えることも良いことである。
- 綴り方(作文)の良い材料をよく見つけておくことも忘れてはならぬ。  
綴ってみたくなったら綴るがよい。

☆ 100年前の「心得」です。現在のコロナ禍においても、基本は変わりません。

☆ 夏休みは、感染防止や交通事故防止等を徹底した上で、**思う存分、安全な野外で遊びましょう！**

# 夏だ！ 読書だ！ 探究だ！

今年の夏も、読書です！ 自分の体験や疑問などを出発点として、未知の課題を思索し、新たな価値観や行動を生み出す「調べる学習」と「読書感想文」に全学年で取り組みます。

例年の自由研究はありませんので、読書と探究に焦点を当て、時間をかけて掘り下げてみましょう。



## 【ふじみ探究ノート】

「ふじみ探究ノート」は、多彩な読書や学習を支える場としての図書館の使い方、「はてな(?)」の問い作り、課題解決の様々な思考ツール、まとめの方法まで、ひと通り学べるようになっています。



## 【調べ学習お助け隊】

スタートは、知的好奇心です。アキシマエンスの専門家が、お手伝いしてまいります。夏休み中にぜひ活用しましょう。 [ココ](#)

『キミも「調べものマスター」になろう!』も開催。 [先着順](#)



## 【まとめる・伝える】

最後に、**分かりやすく伝えることが重要**。テーマを決めたきっかけや調べながら感じたこと、大変だったこと、うれしかったこと、思わぬ発見、感想など、言葉を選び、自分の考えをまとめましょう。



## 【実験や観察で調べる】

情報収集は、本だけでなく、実際に見たこと、聞いたこと、試してみたこと(実験・観察)など、**自分が経験することで調べることも大切です**。それらを裏付ける根拠として本を活用するのもよいでしょう。



## 【調べ学習の相談会】

7月26日(水)と8月30日(水)、学校図書館スーパーバイザーの藤田先生と市民図書館の方に調べる学習の問いづくり、調べ方、まとめ方などについて、相談することができます。 [申込制](#)



## 【図書資料で調べる】

学校では、課題解決的な学習も限られた時間で取り組みますが、夏休みは十分な時間があります。図書館には多彩な本(資料)があります。**多くの情報を活用して、自分が納得いく解決をめざしましょう。**





## ～ 読書感想文を書く“ポイント”と“ヒント”～

- ①「よい感想文を読む」 ②「よい本を読む」 ③「読み手に伝えたいことは何か」

### (1) 読書感想文を書く手順 佐賀県上峰町立上峰中学校 吉岡 晃子 先生 より

- 手順1 学校図書館で本を選ぶ  
 手順2 本を読む  
 手順3 項目ごとに分けて書く 次の★をそれぞれ別の原稿用紙に書いてみよう。  
 ★ 初めて知ったこと、意外だったことを書く。  
 ★ 自分の体験と本の内容を結びつけたり、比べたりして書く。  
 ★ その本を読んで気付いた自分の気持ちや気持ちの変化を書く。  
 ★ その本の主題を考えて書く。  
 手順4 文の構成を決める 手順3で書いた原稿用紙を、順番を変えながら並べてみる。書き出しにはどれをもってきてもよいが、「主題」を最初に置くと勢いが出ることが多い。また、最初に「主題」を置くと、最後にもう一度繰り返して強調することもできる。

### (2) 感想文は「心の成長の記録」です！ 兵庫県豊岡市立神美小学校 校長 齋藤 恭子 先生 より

- まず、紙と鉛筆を用意して、本の表紙をじっくり見ましょう。そして、感じたこと、発見したことをメモします。つぎに裏表紙も見ましょう。ここでも何か感じたらメモします。
- それから本を開きましょう。もう一度ゆっくり読み返しながら、心に浮かんだことをどんどん用紙に書きます。「へえ、そうなんだ」「どうして?」「困ったね」「自分ならどうする」
- 書き上げたメモを分類（疑問、感動、発見、想像、反省、期待…）し、書きたいことを中心（この感想文のテーマとなる）を決めます。
- テーマを核にして、文章の構成を考えます。
- 下書きを音読しながら推敲（もっと適切な言葉・表現はないか、文末表現はどうか、接続詞は適切か…）し、前書きと後書きを考えます。
- 募集規定（字数、書き方など）に合わせて点検し、清書します。

### (3) 読書感想文 楽しんで攻略 宮川俊彦氏 朝日新聞 平成24年7月28日「子供の本棚」より

感想文に決まりはない。ただ、文章にはいろいろな工夫ができる。ぼくは、30年くらい前から、「な・た・も・だ」を使ってみようと言ってきた。「なぜなら」「たとえば」「もしも」「だから」の順に文章を書いて、最後に自分の意見をはっきりと記す。これは、あくまでも書き始めるためのヒントである。たとえば、

- ・物語の主人公を、自分に置きかえてみる。自分を客観的に捉えると、表現方法が豊かになる。
- ・感想文に適している本は、繰り返して読み返した本だ。
- ・読んで面白くなくても、「何だこれ」と疑問が浮かんだ本の方が書きやすいことだってある。
- ・親は指導ではなく鑑賞者になろう。私はこう思ったと、子どもが分析するのを手伝ってほしい。

### (4) 書き出しや題名の工夫 本校 学校図書館スーパーバイザー 藤田 利江 氏 より

感想文は、本の紹介文ではありません

書き出しを工夫すると読み手を引きつけます。

題名が感動を伝えます。効果的な題名を！！

#### 【書き出し】

- その本を選んだ理由から書く。
- 身近な人の会話から書く。
- 一番心に残ったことから書く。

#### 【題名】

- 一番言いたいことを短くまとめる。
- 心に残った言葉で表す。
- 言いたいことのキーワードを見つける。

# 令和5年度 図書館を使った **調べる学習** に挑戦!

## 学びの大航海へ ～作品づくりのポイント～

全員参加

調べる学習コンクールは、一人一人が船長になって大海を旅する「**学びの大航海**」です。

### (1) テーマを考える ふじみ探求ノート No.10～

- 調べるテーマは自由! テーマはなんでもかまいません  
最初に「調べようと思った理由」や「きっかけになった体験」を書きます。「なぜ」「どうして」身近な疑問や不思議に思うことなど、テーマを決めましょう。調べ学習の**いちばん大切なスタート地点**です。
- テーマを変えてもだいじょうぶ!  
調べてみたけれど…、「難しかった」「かんたんすぎた」「興味がなくなった…」、ということもよくあります。そんなときにはテーマを変えてみてよいのです。 **New!**
- テーマを探しに市民図書館に行こう!  
『キミも「調べものマスター」になろう!』を開催中(申込制)です。『調べ学習お助け隊』もみなさんを待っています。自分では気付かなかったテーマとの出会いが、きっとあると思います。

### (2) 調べる ふじみ探求ノート No.15～

- 1) 市民図書館や学校図書館の図書で調べる。
- 2) 学校のタブレットを活用して、『市民図書館電子書籍サービス』で情報を集める。
- 3) 見る、聞く、試してみる(実験・観察)など、自分が経験することで調べる。
- 4) 専門家や経験者に尋ねたり、アンケートを行ったりする。

### 調べるときの注意 ふじみ探求ノート No.1～

- ① 情報源は何か? 著作権は大丈夫? 作品には調べた本を必ず書いておきましょう。
- ② 個人情報に注意 作品に人の顔の写真を貼ったり、聞き取ったお話を書いたりする場合には、「作品に載せてもいいですか?」と本人の許可をとりましょう。
- ③ 調べた図書館は? 多くの方が図書館を使うようになるために「どこの図書館で資料を探したのか」を教えてください。もちろん、学校図書館でもOK!

### (3) 整理して「ふじみ探求ノート No.20～」 まとめる「ふじみ探求ノート No.25～」

- 1) 自分の発想でまとめてみよう!  
応募される作品は、「もくじ」や「見出し」がある「本」のようにまとめた作品が多いです。でも、調べたことをマンガや物語などで表現する人もいます。みなさんの得意技や自由な発想を活かした作品づくりを楽しんでください。調べた方法、調べてわかったことを整理します。
- 2) 調べた「道のり」をまとめよう!  
学びたいことを自由に学んで、みんなに作品として知らせる。これが調べ学習です。でも、みなさんの作品を読む人は、みなさんが「どうしてこのテーマを学んだのか」「どうやって学んだのか」について知りたいと思っています。テーマを決めたきっかけや調べていくなかで感じたこと、大変だったこと、うれしかったこと、思わぬ発見、感想、そんな調べた「道のり」を審査の先生方は読んでみたいと思っています。

### (4) 出品しよう

応募方法 学校を通して応募  
主催 公益財団法人 図書館振興財団



まとめ方の例  
ふじみ探求ノート No.27

#### <in アキシマ>

今年度より、昭島市民図書館が「地区コンクール」を開催することとなりました。

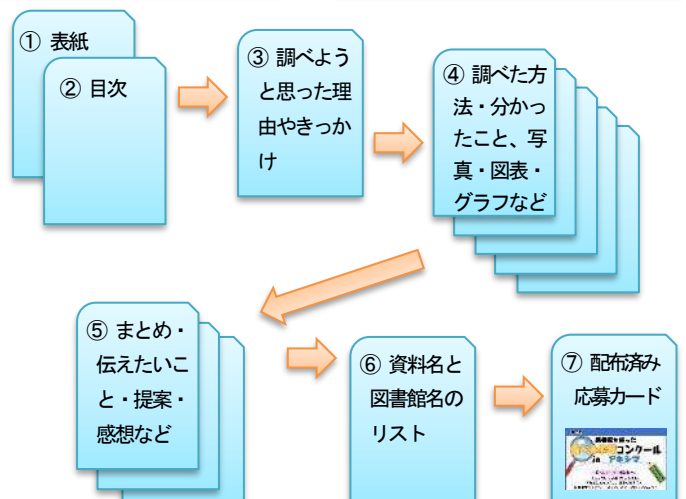
詳しくは、[応募要領](#)を確認ください(配布済み)。

#### <サイズ・ページ数等>

- ① B4 サイズまで(八つ切りサイズも可)
- ② 模造紙等でまとめる場合、上記サイズに折り畳む
- ③ 50ページ以内
- ④ 表紙、目次、資料集、文献一覧は含まない
- ⑤ 『応募カード』を添付する(貼らない)

#### <必ず書くこと>

調べたときに利用した**資料名**と**図書館名**のリストを必ず巻末に付けてください。

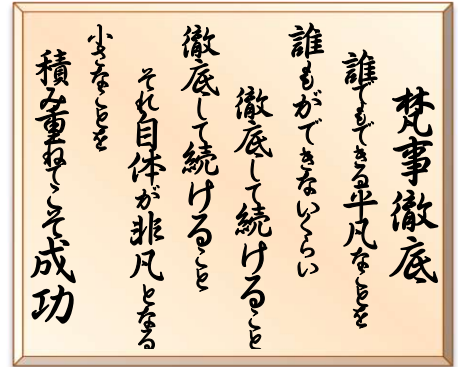


# 夏休み クセを直す 絶好のチャンス!

富士見丘小学校では、大人も子供も、当たり前のことを当たり前に行うこと、基礎基本を徹底しています。人と会ったらあいさつをする、靴を脱いだら揃える、上履きのかかとは踏まない、傘はたたんでまっすぐ入れる、きれいな姿勢で机に向かう、鉛筆は正しく持つ…等々、挙げ出したら切りがありませんが、皆、当たり前のことです。

しかし、実は、ほとんどのことは学校で教えることではありません。鉛筆の持ち方や正しい字の書き方は学校の責任ですが、でも、「あいさつをする」等は、人としての常識です。

子供は、学校や家庭、地域、すべての大人が協働して育てるものです。



## 富士見丘小学校の今 美しい姿が定着 しつつあります

傘はまっすぐ 柄は前向きに



靴をそろえると 心もそろう



グー・ペタ・ピン で健康な体



正しい持ち方 きれいな字



## 子供の姿勢は、大人の責任 ご家庭でも、食事の時、グニャーと座っていませんか?

★背中ぐにゃ〜



体が傾いたり机に 頭をつけている。

★足を組む



親指が人差し指の 上に乗っている。

★ねこ背



人差し指がくの字 になっている。

★ほおづえ



手首が内側に曲が り肩や肘で書く。

★背もたれにもたれる



中指の先も鉛筆を 持ち、不安定。

★からだがななめ



★足ブラブラ



鉛筆を握りこんで 鉛筆が立ってる。

## 鉛筆の持ち方は、学校の責任 お箸は、正しく持ち、正しく使えていますか?



親指が人差し指の 上に乗っている。



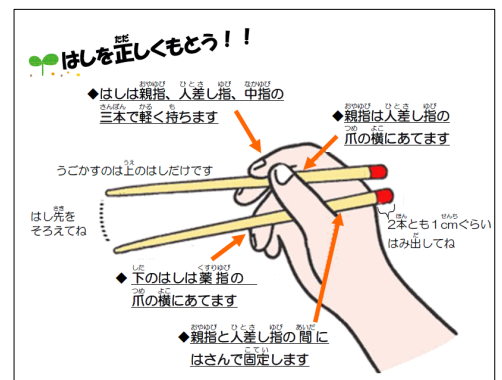
人差し指がくの字 になっている。



中指の先も鉛筆を 持ち、不安定。



鉛筆を握りこんで 鉛筆が立ってる。



子供が姿勢の悪さに自分で気付くことはありません。そもそも姿勢なんて気にしてません。大人が声をかけなければ、その姿勢のまま大きくなってしまいます。

やくそく  
タブレットの約束



タブレットは、<sup>あきしまし</sup>昭島市から<sup>か</sup>お借りしている大切なものです。  
<sup>せんせい</sup>先生のお話を<sup>はなし</sup>よく聞いて、<sup>き</sup>正しい<sup>ただ</sup>使い方を<sup>つか</sup>しましょう。

<sup>ただ</sup>【正しい使い方】<sup>つか</sup> <sup>かた</sup>



- ① タブレットは、<sup>がくしゅう</sup>学習するために<sup>つか</sup>使います。
- ② タブレットは、<sup>ただ</sup>正しい<sup>しせい</sup>姿勢で<sup>つか</sup>使います。
- ③ タブレットは、<sup>つか</sup>ていねいに使います。
- ④ タブレットは、<sup>き</sup>決められた<sup>じかん</sup>時間・<sup>ばしょ</sup>場所で<sup>つか</sup>使います。
- ⑤ タブレットは、<sup>じぶん</sup>自分だけが<sup>つか</sup>使います。



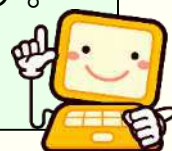
<sup>まちが</sup>【間違った使い方】<sup>つか</sup> <sup>かた</sup>

- ⑥ <sup>せんせい</sup>先生に<sup>い</sup>言われたこと<sup>いがい</sup>以外の<sup>そうさ</sup>操作をする。
- ⑦ <sup>ほか</sup>パスワードを、<sup>ひと</sup>他の人に<sup>おし</sup>教えたり、<sup>か</sup>書いたり、  
<sup>み</sup>見える所に<sup>ところ</sup>貼ったりする。
- ⑧ タブレットに、<sup>ほか</sup>他の<sup>い</sup>アプリを<sup>い</sup>入れたり、<sup>ほか</sup>他の<sup>き</sup>機器を  
<sup>せってい</sup>つなげたり、<sup>へんこう</sup>設定を<sup>い</sup>変更したりする。
- ⑨ <sup>ほか</sup>他の人に<sup>いと</sup>嫌な<sup>おも</sup>思いを<sup>か</sup>させることを<sup>こ</sup>書き込む。
- ⑩ <sup>こじんじょうほう</sup>個人情報（<sup>なまえ</sup>名前、<sup>じゅうしょ</sup>住所、<sup>でんわ</sup>電話、<sup>かおじゃしんなど</sup>顔写真等）を<sup>はっしん</sup>発信する。



<sup>あんぜん</sup>【安全・安心な使い方】<sup>あんしん</sup> <sup>つか</sup> <sup>かた</sup>

- ⑪ <sup>め</sup>目や<sup>からだ</sup>体が<sup>つか</sup>疲れたら、<sup>や</sup>すぐに<sup>せんせい</sup>止めて、<sup>い</sup>先生に<sup>い</sup>言います。
- ⑫ <sup>こま</sup>困ったことが<sup>せんせい</sup>あったら、<sup>そうだん</sup>すぐに<sup>い</sup>先生に<sup>い</sup>相談します。



◆ <sup>やくそく</sup>約束を守れない場合は、<sup>まも</sup>タブレットが<sup>ばあい</sup>使えなくなります（<sup>つか</sup>校長先生が<sup>こうちょうせんせい</sup>預かります）。

## 「タブレットの約束」

「タブレットは、昭島市からお借りしている大切なものです。」

「先生のお話をよく聞いて、正しい使い方をしましょう。」

肝は、この2点です。児童の発達段階に応じて「間違った使い方」「安全・安心な使い方」とともに、**「正しい使い方」を適切に指導する**ことで、Smart tool の真価を発揮させてください。

また、このような日常の正しい使い方を通して、**情報モラル教育**の「情報社会において、適正で安全な活動を行うための基になる考え方と態度」を培うことにもなります。

### 【正しい使い方】

- ① タブレットは、学習するために使います。  
→ 学校の授業や学習に関連することのみに利用します。個人の趣味や遊びには使いません。
- ② タブレットは、正しい姿勢で使います。  
→ 本を読んだり、ノートを書いたりするときと同じ姿勢です。  
画面に顔を近づけないようにします。目から30 cmは離します。
- ③ タブレットは、ていねいに使います。  
→ 落としたら壊れます。テントスタイルで机に置くときは、中央に置くようにします。  
画面はすぐ割れます。移動するときは、必ず画面を閉じて、両手で持ち運びます。
- ④ タブレットは、決められた時間・場所で使います。  
→ 学校では、先生が指示した時間（授業等）と場所で使います。  
家庭でも、学校のルールに基づいて、使用時間や使用ルールを決めて使います。
- ⑤ タブレットは、自分だけが使います。  
→ 特別の指示がない限り、自分以外の人が使うことはできません（家族も使えません）。

### 【間違った使い方】

- ⑥ 先生に言われたこと以外の操作をする。  
→ 先生や友達が発言している時は、タブレットを操作せず、手を離します。  
（耳で聞きながら、目で黒板とタブレットを追いながら操作することは困難）
- ⑦ パスワードを、他の人に教えたり、書いたり、見える所に貼ったりする。  
→ **情報セキュリティの基本**です。パスワードは入学して最初の授業で暗記します。
- ⑧ タブレットに、他のアプリを入れたり、他の機器をつなげたり、設定を変更したりする。  
→ **昭島市のルールの遵守**です。USBなどの記録媒体も、絶対に接続しません。
- ⑨ 他の人に嫌な思いをさせることを書き込む。  
→ SNSなど**発信する情報に関する自他の権利や影響**について理解し、尊重します。
- ⑩ 個人情報（名前、住所、電話、顔写真等）を発信する。  
→ **法の理解と遵守**が大切です。ネットに流出した情報は、2度と回収できません。

### 【安全・安心な使い方】




- ⑪ 目や体が疲れたら、すぐに止めて、先生に言います。  
→ **安全や健康を害するような使い方を自分で抑制**できるようにします。
- ⑫ 困ったことがあったら、すぐに先生に相談します。  
→ **不適切な情報や危険に出会ったときは、大人に助けを求め、適切に対応できるようにします。**

- ◆ 約束を守れない場合は、タブレットが使えなくなります（校長先生が預かります）。  
→ Smart tool を諸刃の剣にしないために「**ならぬことはならぬものです**」を徹底します。


## 家庭利用の約束

タブレットをお家で利用するときは、「タブレットの約束」とともに、次のルールを守って、正しい使い方をします。

### 【保護者の責任】

- 
- 
- 
- ① タブレットを、ご家庭で使用する場合は、昭島市教育委員会のルール等を遵守するとともに、以下により、**保護者の責任で管理・監督します。**
  - ② タブレットは、常に保護者が保管し、お子さんが使用する時に、その都度、渡します。
  - ③ Wi-Fi ルータへの接続は、その都度、保護者が行います。
  - ④ お子さんと一緒に「SNS 家庭ルール」等を定め、お子さんが主体的に、正しく使えるようにします。
  - ⑤ 過失や故意によるタブレットの破損や盗難、紛失等が生じないように万全を期してください。

### 【家庭での使い方】

- 
- ⑥ **原則、保護者の監督下で使用します。**但し、保護者の判断で児童だけの使用も可とします。使用時間は次の通り。  
 保護者が監督できる（保護者が在宅）場合  
     保護者が定めた時間 但し、就寝1時間前まで  
 児童だけで使用する（保護者が不在）場合  
     学校がない日      8時～16時  
     学校がある日      16時～18時
  - ⑦ 使用する機能は、原則、次の5つに限定します。  
 「Sky Menu」「G Suite」「くじらーニング」  
 「デジタル教科書」「教科書のQRコード」
  - ⑧ 先生の指示や保護者の監督下で使用する場合は、「NHK for School」「Yahoo!きっず」「プログラミングツール」なども利用できます。
  - ⑨ ただし、SNSや動画共有サイトへの投稿など、**ネットへの情報発信は一切禁止します。**（上記⑦を除く）



## 「家庭利用の約束」

タブレットをお家で利用するときは、「タブレットの約束」と、次のルールを守って、正しい使い方をします。

持ち帰ったタブレットは、個人のものではなく、公共財産ですので、自由に使用できるものではありません。下記の通り、使用時間や使用内容等についても、厳格に制限させていただきます。

## 【保護者の責任】

- ① タブレットを、ご家庭で使用する場合は、昭島市教育委員会のルール等を遵守するとともに、以下により、保護者の責任で管理・監督します。
  - 昭島っ子のための「家庭でのタブレット活用のルール」（昭島市教育委員会）が、大原則です。ご家庭では、保護者の皆様にタブレットの管理及びお子さんの利用に際しての監督をお願いします。
- ② タブレットは、常に保護者が保管し、お子さんが使用する時に、その都度、渡します。
  - ご家庭に持ち帰ったタブレットは、まず保護者が預かり、保護者の管理下に置きます。お子さんが使用する時に渡します。保護者の判断で、保護者が不在になる前に渡しても結構です。
- ③ Wi-Fi ルータへの接続は、その都度、保護者が行います。
  - タブレット自体に、学校で使用する時と同様のフィルタリングがかかっていますが、不安要因をすべては排除できませんので、お子さんが危険に巻き込まれないように、その都度の接続を推奨します。ネットに接続しなくても、写真撮影やスライドなど、実施できる機能も一部あります。
- ④ お子さんと一緒に「SNS 家庭ルール」等を定め、お子さんが主体的に、正しく使えるようにします。
  - タブレットの持ち帰りいかに関わらず、学校でも「SNSルール」を学んでいます。ご家庭のルールは、各家庭のお考えや環境等に応じて、お子さんと話し合っただめてください。
- ⑤ 過失や故意によるタブレットの破損や盗難、紛失等が生じないように万全を期してください。
  - 昭島市教育委員会で一括して保険に加入していますが、重大な過失や故意による場合は、保険は適用されません。十分気を付けてください。

## 【家庭での使い方】

- ⑥ 原則、保護者の監督下で使用します。但し、保護者の判断で児童だけの使用も可とします。使用時間は次の通り。
 

保護者が監督できる（保護者が在宅）場合	保護者が定めた時間	但し、就寝1時間前まで
児童だけで使用する（保護者が不在）場合	学校がない日	8時～16時
	学校がある日	16時～18時

  - 但し、ご家庭により状況が異なりますので、保護者の判断で多少前後しても構いません。
- ⑦ 使用する機能は、原則、次の5つに限定します。
  - 「Sky Menu」「G Suite」「くじらーニング」「デジタル教科書」「教科書のQRコード」
  - 学校では、学年の段階により各機能を使用していますので、お子さんが使用（操作）できる機能も学年により異なります。
- ⑧ 先生の指示や保護者の監督下で使用する場合は、
  - 「NHK for School」「Yahoo!きっず」「プログラミグツール」なども利用できます。
  - このほかカメラ機能やスライド等の他、様々なアプリ等もありますので、その都度、指示を出します。
- ⑨ ただし、SNSや動画共有サイトへの投稿など、ネットへの情報発信は一切禁止します。（上記⑦を除く）
  - 氏名や写真等の個人情報はもとより、ネットへの発信は、犯罪に巻き込まれる極めて危険な行為です。